

次期金沢市ものづくり戦略骨子案についてのパブリックコメントにおけるご意見の概要と金沢市の考え方

1. 募集期間 令和6年12月20日（金）～令和7年1月20日（月）
2. 提出方法 メール、郵便、ファクシミリ又は窓口へ持参
3. 意見数 4件（意見者数3人）

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
1	労働力不足への対応が急務であり、特に若年層（高校生・大学生）の人材確保が難しいため、市が中小企業及び小規模事業者に対して、積極的に支援してほしい。	<p>中小企業や小規模事業者の労働力不足への対応は喫緊の課題であり、特に若年層の人材確保が難しい現状を踏まえ、市としても中小企業や小規模事業者への支援を強化していきます。</p> <p>その支援策として、採用活動を後押しするPR動画の制作や工場見学の助成制度を、本年度末の戦略策定に先行し、令和7年1月から実施しているところです。</p> <p>今後も、引き続き、多様な人材の確保と育成の強化に向けて積極的に取り組んでいきます。</p>
2	慢性的な人手不足を補うため、外国人労働者を受入れているが、採用や職場定着に関する支援策を考えてほしい。	外国人労働者の円滑な雇用及び職場定着については、ものづくり戦略推進会議や団体・企業ヒアリング等においても、支援を求める意見があったことから新年度に向けて、支援策を検討していきます。
3	ものづくり戦略を策定するだけでなく、戦略の内容を広報していくことが必要ではないか。	パンフレット等を用いて、関係団体・ものづくり企業等に広く周知するとともに、市HPやSNS、関係団体の発行機関誌などあらゆる機会を通じ、PRしていきます。
4	近年は、燃料価格の上昇や労働力不足など、中小企業を取り巻く環境は一層厳しくなっている。ものづくり企業への戦略策定、支援策だけでなく、様々な業種を対象とした、中小企業、小規模事業者全般に対する支援策を考えてほしい。	本市議会やものづくり戦略推進会議でも、広く中小企業及び小規模事業者全般に対する支援策を求める意見があったことから、中小企業及び小規模事業者の振興や支援強化を図るための条例について、ものづくり基本条例との関係性を勘案しながら、検討会を立ち上げ本年中の制定に向けて、検討していくこととしています。